

第2号

公益社団法人 富士市シルバー人材センター 令和2年7月発行

7月は「安全・適正就業強化月間」です!

「安全就業ワッペン」 を着用し 「安全宣言」 をしましょう。





私たちは、健康で働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献することを目的としています。

日頃から健康に留意し、事故やトラブルを未然に防ぐことに気を配ってください。

また、下見を含め始業前の準備や段取りを仲間と確認し合うことも安全就業につながります。

安全・適正就業委員会は、この期間に合わせ就業現場を巡回し、安全・適正就業の確認や標語の募集など啓発活動を行っています。

全会員一丸となって「事故ゼロ」の達成を目指しましょう。

1 熱中症とマスク

新型コロナウイルス感染症防止の「マスク着用と熱中症」について!

マスク着用のリスク

- ▶ 熱が体外にでにくく なり、体内温度が上昇
- ▶ロの中が湿っている ため、のどの渇きを感じ にくく、自覚がない間に 脱水



予防のポイント

- ▶喉が渇かなくても、1時間 ごとに100ccの水分を補 給する
- ▶首の回りや手のひらなど、 血流が多い部分を冷やす
- ▶軽い運動で涼しいうちに汗をかく練習をし、 暑さに身体を慣れさせる



植木剪定作業

・2m以上の間隔を保ち作業 する時はマスク着用はしない

草刈り作業

・草払機使用では常に2m以上 離れているためマスク着用はしない

草取り作業

•2m以上の間隔を保ち作業 する時はマスク着用しない

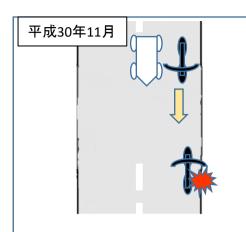


- 2m以上離れて作業する時はマスク着用はしない(発注者にも了解をもらいましょう)
- 身体や首を冷やす器具を活用しよう!(ファン付冷却服・首元ひんやりグッズなど)

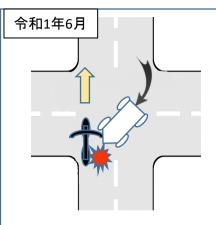


2 交通安全情報

センターでは自転車事故が連続して発生しています。



前からトラックと自転車に乗った 学生が来たので降りようとし たが右足を踏み外し転倒しサ ドルが胸に当たり鎖骨の骨折 と肺の一部が破れた。



信号が青で交差点内に侵入 直進したところ、反対方向か ら交差点に進入し右折しよう とした自動車が自転車後部と 接触し、転倒し打撲。



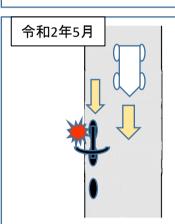
自転車で帰宅途中、横断歩 道を渡ろうと止まって足を着 いたとき滑って転倒し受傷、 左足骨折した。



交差点を左折した所、左から 来た自転車と接触した。相手 に怪我や被害はなかった。



後方から大型トラックが走行 して来たので、避けたら縁石 に乗り上げて横転し受傷した。



前方から来る人を避けようとして、よろけて右手をフエンスに突っ込んで受傷した。

- ・自転車の運転では危険を感じたら一旦停止する。
- ・自転車の乗り降りは、とっさの動作を避けて余裕を持って停止や 発進操作をする。
- ・横断歩道では必ず、一旦停止して歩行者や自転車を優先すること。

お知らせ

- ・富士市の特定健診実施は7月からスタートします。
- ・必ず年1回自分の健康を知るために受診しセンターに報告してください。